Creative Enzymes®

B. subtilis由来のオキサレートオキシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1642

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、オキサレートオキシダーゼ（EC 1.2.3.4）は、次の化学反□を触媒する酵素です：オキサレート + O2 + 2 H+ ↔ 2 CO2 + H2O2。この酵素の3つの基質はオキサレート、O2、およびH+であり、2つの生成物はCO2とH2O2です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にドナーのアルデヒドまたはオキソ基に作用し、酸素をアクセプターとするものです。この酵素クラスの系統名はオキサレート：酸素酸化還元酵素です。この酵素はグリオキシレートおよびジカルボン酸代謝に関与しています。2つの補因子を持ちます：FADおよびマンガン。
別名	OxO; OxOx; OxO_r; エアロオキサロデヒドロゲナーゼ; シュウ酸オキシダーゼ

製品情報

種	B. subtilis
由来	E. coli
形態	フリーズドライ
EC番号	EC 1.2.3.4
分子量	43.6 kDa、ヒスタグ付き
活性	> 230 mU/mg
単位定義	pH 4.5および25°Cで、1μmoleのオキサレートをCO2およびH2O2に□換するのを触媒する酵素の量として定義されます。

使用法とパッケージング

再構成	無菌水で2 mg/mLに再構成し、-80°Cでアリコートして保存し、再構成後6ヶ月以内に使用してください。繰り返しの凍結-解凍サイクルを避けてください。

保管・発送情報

保存方法	-20°Cで保管してください。
安定性	供給された状態で少なくとも2年間安定しています。